

国道349号

ならさか

檜坂工区 進捗状況

事業着手
平成23年度

令和7年9月末現在
事業進捗率 89%



【一部開通状況（古殿町）】



【R7施工状況】



○令和5年3月1日に古殿町内の1.3km区間が開通しています。
○切土区間の掘削が完了し、現在、法面工事に着手しています。

国道349号（檜坂工区）

石川郡古殿町山上字才木草地内～石川郡平田村大字北方字檜坂地内

国道349号は、茨城県水戸市を起点とし本県の中通りを縦貫して宮城県に至る重要な幹線道路です。

災害等により浜通り軸（浜通りを縦貫する基幹的な道路）が通行不能となった場合の代替機能を確保することを目的に、檜坂工区は、古殿町と平田村の町村境の峠部の延長L=2,150mを整備しています。

事業の必要性と効果

檜坂工区は、道路の幅員が狭く、急勾配や急カーブが連続し、通行の難所となっています。本事業により、幅員狭小と線形不良ならびに冬期間に路面が凍結する日陰区間を解消し、安全で円滑な交通を確保します。

事業概要

延長L=2,150m 幅員W=6.0(8.0)m

- ・ H23年度 事業着手
- ・ H28年度 工事着手
- ・ R5年3月 古殿町内のL=1.3km供用

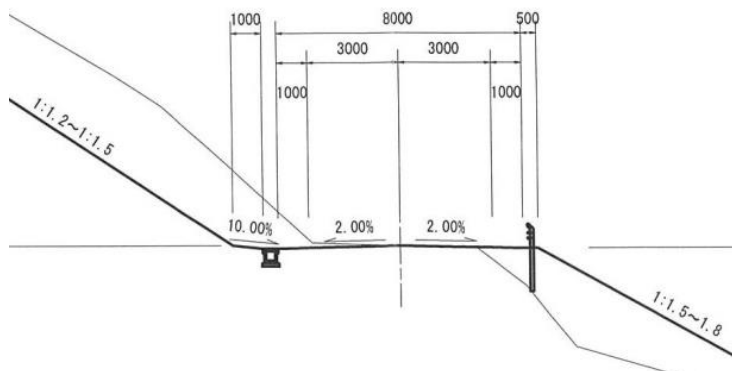
【位置図】



令和7年度の事業内容

- ・ 法面工

【標準横断図】



【現道状況（峠部）】



【現道状況】

